

メディア各位

情報解禁は7月31日(木) 13:00 をお願い致します。



柳明日菜 初監督・脚本・主演作品が快挙！

第27回ソウル国際女性映画祭

長編国際コンペティション「ディスカバリー」部門に日本から唯一の正式招待！

柳明日菜が監督・脚本・主演を務める映画『レイニー ブルー』が、第27回ソウル国際女性映画祭（Seoul International Women's Film Festival / SIWFF）長編競争部門「ディスカバリー」に正式招待されました。日本作品として唯一の選出となり、国内外から大きな注目を集めています。

2025年8月21日から27日までメガボックス新村で開催されます。



【国際的な価値と規模を誇る SIWFF】

ソウル国際女性映画祭は、女性の視点から世界を見つめ、映画界における多様性と創造性を支援する**アジア最大級の女性映画祭**。映画『**レイニーブルー**』は、**正式招待された唯一の日本映画**です。

- 今年の映画祭には**世界 131 カ国から 4,129 本**の応募が集まりました。
- 長編国際コンペティション「ディスカバリー」部門には、**86 カ国 394 作品**の応募の中から、わずか**8 本**のみが選ばれました。
- 本部門は「これから世界に羽ばたく才能を発掘する」ことを目的としており、国際的な批評家や業界関係者が注目する登竜門的存在です。
- 決勝進出作品には、アメリカ、スペイン、リトアニア、インド、スロベニア、チリ、フランスなど世界中から選りすぐりの作品が並びました。

【長編部門「ディスカバリー」 決勝進出作品】

- 『Where in the Hell』 – Laramie Dennis (アメリカ)
- 『Fury』 – Gemma Blasco (スペイン)
- 『Toxic』 – Saulė Bliuvaitė (リトアニア)
- 『Victoria』 – Sivaranjini J (インド)
- 『Little Trouble Girls』 – Urška Djukič (スロベニア 他)
- 『Fwends』 – Sophie Somerville (オーストラリア)
- 『An Oscillating Shadow』 – Celeste Rojas Mujica (チリ 他)
- 『Rainy Blue』 – YANAGI Asuna (日本)



【日本国内での盛り上がり】

■ 7月18日より 日本公開スタート

映画「レイニーブルー」は2025年3月「大阪アジア映画祭」でワールドプレミア上映。史上最年少監督ということで話題を集めました。

2025年7月4日より Denkikan（熊本）で先行上映がスタートし、現在も上映中。

7月18日よりアップリンク吉祥寺（東京）で公開スタート。

- アップリンク吉祥寺（東京）：初日から3日間満席（7月18日～7月31日）
- アップリンク京都（京都）：好評上映中
- 刈谷日劇（愛知）：8月15日（金）～
- シネマ尾道（広島）：9月13日（土）～

■ 地元・玉東町で“聖地巡礼”盛況

- 映画「レイニーブルー」はオール熊本ロケで撮影されました。
- 映画の美しい場面、景色に惹かれて、パンフレットに掲載されているロケ地MAPを参考に聖地巡礼をする人も増えてきました。
- ロケ地にもなった熊本県玉東町の「コノ Café」では、劇中に登場する「キーマカレー アボカド トッピング」がファンの声に応え**特別メニュー**として登場しました。（8月限定）

コノ Café

（玉名郡玉東町 上木葉 43-7）

JR 木葉駅より車で3分

金曜日～水曜日：11時～15時

（木曜日：定休日）

Tel：0968-82-8733



■ Denkikan（熊本）でのサイン会、開催決定！

- 第27回ソウル国際女性映画祭の出品のご報告、そして、先行上映スタートから1か月を記念して柳明日菜監督のサイン会の開催が決定しました。

開催日時：8月2日（土）、8月3日（日） 13:10回 上映終了後（15時頃から予定）

※パンフレット購入者限定とさせていただきます。

【映画『レイニー ブルー』について】

高良健吾・中島瑠菜・笠兼三ら熊本ゆかりのキャストが出演

挿入歌に徳永英明の名曲「レイニー ブルー」を起用

日本映画界の**名優・笠智衆**の故郷である熊本県玉名市・玉東町を舞台に、同じく同郷の柳明日菜による初監督・脚本作品。 「映画は人生を変える出会い。私も映画を創って人の心を動かしたいー」

撮影当時、現役高校生だった柳明日菜が学校に行けなかった時期の葛藤、実体験を描いた青春群像劇となります。

主演は映画「緑のざわめき」(23/夏都愛未)「メンドウな人々」(23/安田真奈)の柳明日菜。共演には熊本出身の**高良健吾**、**中島瑠菜**、**小沢まゆ**、そして、**笠智衆の孫にあたる笠兼三**ら実力派の俳優陣が参加しています。また、**徳永英明の名曲「レイニーブルー」**が劇中では挿入されており、少女の不安的な日常を見事に表現しています。



【監督コメント】

柳明日菜（監督・脚本・主演）

私の中学・高校は、日本のお父さんと呼ばれた俳優・笠智衆さんの卒業校です。

私の家も笠さんの生家に近く、さらに私の生まれ年や中学入学年が笠さんとちょうど100年違いという不思議な縁があります。少し自慢したくなる話ですが、同級生の誰も知らないのが少し残念です。私は、**映画や演劇などの文化芸術には「触れた人の心を変える力」がある**と信じています。私自身、10代の頃、同世代の演劇作品に心を動かされ、「10代のうちに映画をつくる」という夢を持ちました。何をどう始めればいいのかもわからない中、がむしゃらに動き、試行錯誤を重ね、もがきながらも少しずつ形にしてきました。この映画が、人々の心に新たな灯火を届け、**映画の持つ力を再確認できる作品となることを願っています。**

【監督・キャストプロフィール】

●柳明日菜 YANAGI Asuna

熊本県出身。玉名高校演劇部で脚本・演出を担当した経験から映画の世界へ。美少女図鑑アワード 2021 九州グランプリ受賞。全国高校生マイプロジェクトアワード 2023 で、全国優秀賞、地域 Summit 特別賞を受賞。俳優としては『緑のざわめき』（23/夏都愛未監督）『メンドウな人々』（23/安田真奈監督）に出演。『テクノブラザーズ』（23/渡辺紘文監督）では初主演。映画『レイニーブルー』は、高校在学中に撮影に挑んだ故郷を舞台にした初監督作品で、脚本、主演も担当。

●笠兼三 RYU Kenzo

神奈川県出身。1997 年 MBS 連続ドラマ「地獄のお夜食」でデビュー。自然体かつ個性的なキャラクターで魅せるバイプレイヤー。名優・笠智衆の孫であり、2023 年にはドキュメンタリードラマ「名優 笠智衆～春風のあるがごとし～」にて自身の伯父・笠徹役を演じた。近年の主な出演作は、映画『35 年目のラブレター』『首』、ドラマ「エンジェルフライト」NHK 大河ドラマ「利家とまつ」、舞台「飛行場長サンテジュペリ」他多数。

●高良健吾 KORA Kengo

1987 年 11 月 12 日生まれ、熊本県出身。『ハリヨの夏』（06）で映画デビュー。『M』（07）で第 19 回東京国際映画祭日本映画・ある視点部門特別賞を受賞。『軽蔑』（11）で第 35 回日本アカデミー賞新人俳優賞、『苦役列車』（12）で第 36 回日本アカデミー賞優秀助演男優賞、『横道世之介』（13）で第 56 回ブルーリボン賞主演男優賞などを受賞。近年の映画出演作は、『G メン』（23）、『愛にイナズマ』（23）、『罪と悪』（24）、Netflix「忍びの家 House of Ninjas」（24）、Prime Video「1122 いいふうふ」（24）、『劇場版アナウンサーたちの戦争』（24）、『ルート 29』（24）、公開待機作に『海辺へ行く道』（25）がある。

●中島瑠菜 NAKASHIMA Runa

熊本県出身。Seventeen 専属モデル。2021 年松竹大型オーディション『松竹 JAPAN GP GIRLS CONTEST』グランプリ受賞。『なのに、千輝くんが甘すぎる。』で映画デビュー。NHK 大河ドラマ『べらぼう～蔦重栄華乃夢嘶～』、Netflix『新幹線大爆破』、映画『蔵のある街』主演、CM『代々木ゼミナール』など、多方面で活躍中。

●小沢まゆ OZAWA Mayu

熊本県出身。映画『少女～an adolescent』（奥田瑛二監督/2001）で主演デビューし、同作で第 42 回テッサロニキ国際映画祭、第 17 回パリ映画祭、第 7 回モスクワ国際映画祭 Faces of Love にて最優秀主演女優賞を受賞。以降俳優として活動する傍ら、プロデューサーとして『夜のスカート』（小谷忠典監督/2022）、『ホゾを咬む』（高橋栄一監督/2023）を製作し劇場公開を果たす。故郷の熊本復興支援の一環として映画イベントの企画も積極的に行っている。

【クレジット】

柳明日菜

中島瑠菜 渡辺紘文 鄭亜美 小沢まゆ

高良健吾 笠兼三

津川ミサ 上蘭祐己 緒方隆人 宇野倅布未

藏原隆浩（玉名市長） 笠哲郎（来照寺住職） 夏都愛未 村上美香 柳心々菜 政木ゆか

梶尾真治（SF作家） 山下泰雄（通潤酒造） 大石勝 前田憲政 安田曜 渡部友一郎 皆田征賢

久米田美麗 釜坂虹杏 一関ゆうみ 中島そら 原田青空 大久保志保

土田浩登 緒方元 中山慎之介 松下元気 加藤舞 ほか

監督・脚本：柳明日菜

プロデューサー：濱島 玲恵

音楽監督：渡辺雄司／撮影監督：渡部友一郎／録音：北原慶昭

監督補・脚本監修：渡辺紘文

スタイリスト：立山真佐代・竹内朱里／ヘアメイク：下山洋介・秋田香織

美術：益田笑利／ラインプロデューサー：太田勝一郎／制作：前田憲政・森章浩

記録：巻上開智／スチール：皆田征賢／メイキング：小山紀之／演技事務：菅原美夏

編集：柳明日菜、渡辺紘文／グレーディング：渡部友一郎／台詞整音：北原慶昭・杉田知之

効果：小塩美空・柳明日菜／翻訳：藤田可南子

劇場用公開映画／HD カラー／**107 分**

制作・配給：株式会社桃 ／ 配給協力：TORA インターナショナル

製作：映画「レイニーブルー」製作委員会 （株式会社桃）

【公式ホームページ】

<https://rainyblue-movie.com/>

【予告編】

<https://rainyblue-movie.com/>

【映画に関するお問い合わせ】

配給・宣伝：株式会社桃（濱島）

Tel: 096-319-8011

Fax: 096-319-8012

Mail: info@momo-j.net



私は、情けない悪霊なんだと思った。

I thought I was nothing more than a pathetic ghost.



レイニーブルー
Rainy Blue
柳明日菜

YANAGI Asuna

NAKASHIMA Runa

WATANABE Hirobumi

CHONG Ami

OZAWA Mayu

KORA Kengo

RYU Kenzo

Written and Directed by YANAGI Asuna

挿入曲：徳永英明「レイニー ブルー」 Featured Song: "Rainy Blue" by TOSUNAGA Hideaki

プロデューサー：森島孝典 音楽監督：渡辺信司 監製：佐々木一朗 初音：北原尚子 監督：山本薩夫 脚本：鎌田敏夫
 シンガポール：大田良一 脚本：坂口昌幸 演出：高瀬文雄 グラフィック：高野文雄 音楽：金田明子 効果音：杉野英之
 制作：東映テレビ 現像：富士写真 スタース：三井物産 制作所：竹内海 本企画：日本テレビ 制作：日本テレビ 制作所：日本テレビ
 美術：佐藤正樹 音楽：佐藤正樹 スター：日本テレビ スタース：日本テレビ 音楽：日本テレビ 制作：日本テレビ 制作所：日本テレビ
 制作：日本テレビ 制作：日本テレビ 制作：日本テレビ 制作：日本テレビ 制作：日本テレビ 制作：日本テレビ 制作：日本テレビ 制作：日本テレビ

笠智衆に憧れた蒼の、青春の葛藤—

The coming-of-age struggles of Aoi, who admired RYU Chisyu—









